

# 茨歯技 広報誌

3月号  
2024年

令和5年度第6号(通巻138号)  
令和6年 3月1日 発行



歯の健康づくり



公益社団法人 茨城県歯科技工士会

## < 模型集配歯科医院訪問時のコロナ感染予防対策について >

普段から感染症予防には十分配慮しているとは思いますが、以下の点に留意して感染予防対策を実施して下さい。

- \* 清潔なマスク着用
- \* 歯科医院入退出時のアルコール消毒（ハンドスプレー等の携帯）
- \* 検温を実施し、体調管理を徹底する
- \* 待合室での患者さんとも密にならないよう配慮
- \* 模型集配用ボックス等の消毒や清掃

## 公益社団法人 茨城県歯科技工士会支部地区割



- 県北支部  
北茨城市・高萩市・日立市
- 珂北支部  
常陸太田市・常陸大宮市・那珂市・ひたちなか市・大子町・東海村
- 水戸支部  
水戸市・城里町・笠間市・小美玉市・大洗町・茨城町・茨城歯科専門学校
- 鹿行支部  
鉾田市・鹿嶋市・行方市・潮来市・神栖市
- 県南支部  
石岡市・かすみがうら市・土浦市・つくば市・つくばみらい市・牛久市・龍ヶ崎市・  
稲敷市・守谷市・取手市・阿見町・利根町・河内町・美浦村
- 県西支部  
桜川市・筑西市・結城市・下妻市・古河市・坂東市・常総市・八千代町・五霞町・  
境町

# 目次

3 月号

## 会の動き

- 1 模型集配時のコロナ感染予防対策について  
(茨城県歯科技工士会)
- 2 支部地区割表
- 3 目次
- 4 物価高騰対策支援事業(下期)について
- 5 第6回理事会報告
- 6 財務委員会からのお知らせ
- 7 凧あげ大会協力(報告)

## 添付文書

- ・物価高騰対策支援金について
- ・緊急告知 「PEEK」に関するオンデマンド配信について

インフルエンザ・コロナの感染が広がりを見せていますので、気を緩めることなく感染予防対策をしっかりと行っていきましょう。

茨城県歯科技工士会

E-mail [info@iba-shikagikou.jp](mailto:info@iba-shikagikou.jp)

Home page <http://iba-shikagikou.jp>

第32回茨城県歯科医学会

令和6年3月24日(日)

場所：茨城県歯科医師会館

発表者のみ出席

## 茨城県医療機関・福祉施設等物価高騰対策支援事業（下期）の周知について

別添のとおり「令和 5 年度茨城県医療機関・福祉施設等物価高騰対策支援金（下期）」が創設されましたので、お知らせいたします。申請期間は令和 6 年 2 月 1 日から令和 6 年 2 月 29 日までとなっており、県から個別に周知があると思いますが短期間での申請となりますので注意してください。

なお、令和 6 年 1 月 29 日から「茨城県医療機関・福祉施設等物価高騰対策支援金相談窓口」（TEL：029-301-2995）が開設されておりますので、お問い合わせはこちらの相談窓口をお願いいたします。

<参考 URL：令和 5 年度茨城県医療機関・  
福祉施設等物価高騰対策支援金について>

[https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/koso/iji/koso/shienkin/iryoufukushi\\_sh.html](https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/koso/iji/koso/shienkin/iryoufukushi_sh.html).

## 令和5年度第6回理事会 <報告書>

令和6年 2月 3日 (土) 17時45分より  
於：茨城県歯科技工士会事務所

会 長 瀬谷公子  
副会長 山中 博・長山祥一  
専務理事 白澤幸男  
理 事 松本憲一・熊谷貴仁(欠)・倉持 貴・高橋豊人・川崎 邦彦  
三代克義・宮崎悦男  
監 事 西野雅之・秋野由美  
事務局 藤咲 幸子

出席者 13名中 12名  
司会進行：会長 瀬谷公子

### 1：会長挨拶

元旦早々能登半島地震があり暗い雰囲気ではありますが、我々技工会としては今年の干支のように上り竜のようにまい進していきたいと思っています。尚能登半島地震で被害にあわれた方々に茨城県歯科技工士会会員一同としてホームページにお見舞いのメッセージを掲載しました。

### 2：報告事項

1} 会長

12/2 (土) 第5回理事会 於ミオス 18:00～21:00  
12/9 (土) 首都圏ブロック連合会会議 於東京都技会館 瀬谷会長、西野監事、重松氏  
12/10 (日) 国民医療を考える国民運動茨城県大会 於県医師会研修室 15:00～16:45  
技工士会から23名参加  
12/28 (木) 広報1月号発送

令和6年

1/8 (月) 都技技工士会新年会 於ホテルガーデンパレス 17:00～19:00 瀬谷会長  
1/12 (金) 県医師会新年会 於プラザホテル 18:00～ 瀬谷会長  
1/13 (土) 凧揚げ大会 於久慈大橋下 協力員 (瀬谷、秋野、西野、白澤)  
1/19 (金) 県公益法人立入り検査  
1/21 (日) 神奈川県技新年会 於横浜ベイホテル東急 17:00～19:00 瀬谷会長  
2/1 (木) 茨城歯科技工士学校運営委員会 於歯科医師会館 瀬谷会長

2} 各支部・各担当

河北支部：12月17日(日) バーベキュー忘年会、チャリティー勉強会(中島氏を囲んで) 10数名参加  
県西支部：1月14日(日) 勉強会開催(スポーツマウスガード、各デジタル関連についてのメーカー説明) 20数名参加  
広報： 12月28日(木) 広報1月号発送 新たな試みとして広告掲載メーカ

## 一の新年挨拶文の掲載

義歯刻名：3月10日（日）石岡市施設名（ゆうゆう）開催決定、県南支部対応 尚  
対象者が多い為何回かに分け実施予定

### 3：議題

#### 第1号議案

日技代議員、補欠選挙について

白澤選挙管理委員から日技代議員（任期令和6年度7年度）選挙が1月1日に告示され、選挙期日は3月1日（金）で県技として立候補届を2月1日～6日までに、代議員1名補欠代議員2名を日技選挙管理委員会に提出する旨の説明があり、立候補届の提出がない場合、通例にならない日技代議員は会長、補欠代議員は副会長2名にお願いし日技と県技のスムーズな意見交換をお願いした。

#### 第2号議案

任期満了に伴う県技理事選に関する件

瀬谷会長から6月16日（日）総会開催に向けて任期満了に伴う県技理事選挙管理委員会を立ち上げたい旨の報告があり、各支部で今月末までに1名の管理委員の推薦の依頼があった。その後については選挙管理委員会が順次対応することとした。

#### 第3号議案

周年事業について

瀬谷会長から前回決定した周年事業開催について来年（令和7年）が70周年に当たる為、とりあえず開催日程を早めに決め準備を進めたい旨の提案があった。内容、会場、予算については前回の60周年事業を参考にし、新執行部決定後実行委員会を立ち上げて準備をすることし、開催時期は来年の秋（令和7年）ごろ、会場は2～3か所を検討し早めに抑えることとした。

#### その他の議案

能登半島地震関係義援金について

瀬谷会長から能登半島地震義援金について募金箱設置をした旨の発言の後、県対応でなく首都圏ブロック連合会で対応することになった報告があり、日技が窓口になり首都圏ブロック連合会と歩調を合わせ義援金を出すこととした。

表彰について

山中表彰委員長から先に推薦申請していた3名全員が認められた旨の報告があった。

県知事賞 三代克義氏  
保険医療部長賞 熊谷貴仁氏、松本憲一氏

物価高騰対策支援金（下期分）について

瀬谷会長から物価高騰対策支援金（下期分）の案内があり、会員に周知の依頼があった。

来年度の学術に関して

長山副会長から、来年度の学術に関して、講師依頼を早めに行ってはどうかとの意見が

あり、熊谷学術委員と協議し進めていくこととした。

## 監事所見

### 秋野監事

公益法人として事業を進めるのには大変なことが多いと思いますが、よろしくお願  
いします。又技工士学校の入学生増加の為や離職防止の為にも、AI を活用した新し  
い技工をピーアールしていくことも技工士会の活動として重要なことかと思いま  
す。皆さんよろしくお願ひします。



※ 財務委員会からのお知らせ

次回の会費の口座引き落とし日は 4月30日です。

残高の確認を宜しくお願いいたします。

## 凧あげ大会協力（報告）

県北支部 秋野 由美

去る1月13日（土曜日）、久慈川に架かる久慈大橋上流部の河川敷グラウンドで「第34回日立市民凧あげ大会」が開催されました。

この大会は、正月の風物詩である凧をあげて楽しむことと、日立市南部に伝わる伝統凧（八つ凧）の伝承をはかるために、開催されている。

我々技工士会も公益事業の一環として協力をしている。

今回は、コロナ明けの最初の開催のためか、例年に比し参加者が減少傾向にあったが、盛会であった。

技工士会からは、4名が協力員として、受付業務や駐車場の案内、そして審査員等を担当した。

当日は、寒さはそれほどではなかったが、風に恵まれず、凧をあげるのに四苦八苦の状況でした。

そのような中、我々技工士会専務理事の白澤幸男会員が、受付のお手伝い終了後、ゼッケンを付けて、自作の凧で参加した。地上審査では凧の大きさ、骨組み、凧絵において群を抜いていたようだ。そして、一瞬吹いた風を見事に捉えて凧を大空に舞いあげた。それが審査員の目にとまり、「最優秀賞」を受賞した。

写真の様に秋田の「なまはげ」の右手に持った包丁を歯ブラシに代え、ピカッと磨きぬいた真っ白な歯牙が宙に舞って、そして、「なまはげ」の口からは、大きな牙が剥き出し、歯科関係の表現もアピールして、初めて描いた凧絵にしては、なかなか迫力のあるもので、正に「技工士同様に匠の技を遺憾なく発揮された」ものでした。

技工士会協力員も仲間として、とても誇らしく嬉しく思った次第です。

以上報告まで。



読者の皆様のご意見、ご感想、ご要望を  
お寄せください。

**茨歯技広報誌 3月号**

令和6年3月1日発行（第138号）

編集発行所

公益社団法人 茨城県歯科技工士会

〒311-4152

茨城県水戸市河和田2丁目1714-3

TEL. 029-291-5100

FAX. 029-291-5111

Home page

<http://iba-shikagikou.jp>

E-mail

[info@iba-shikagikou.jp](mailto:info@iba-shikagikou.jp)

発行人： 瀬谷 公子

編集責任： 白澤 幸男 松本憲一  
他県技役員一同

印刷所： 茨城県歯科技工士会事務所